

出会い系サイト利用料金のカード決済は危ない！

(相談者)

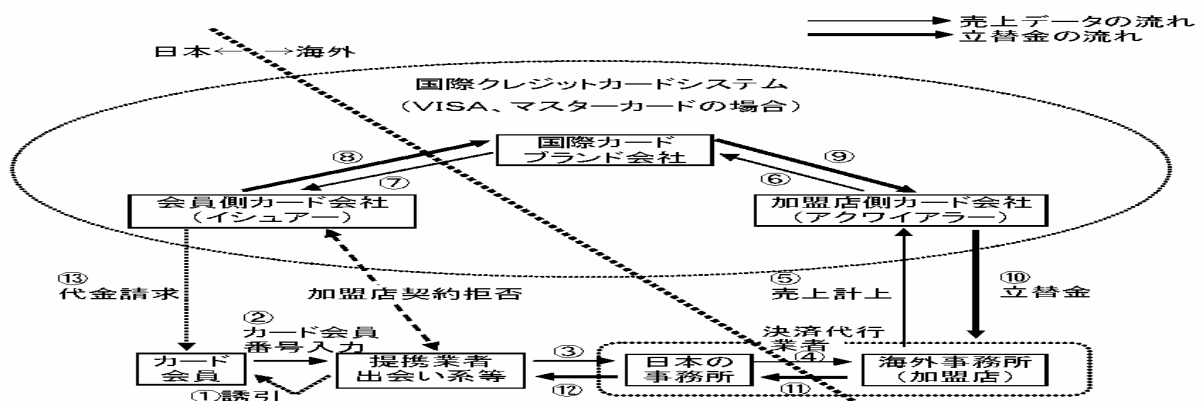
- ・ 完全無料とある出会い系サイトを利用し、メールのやり取りをしたところ、無料ポイントがなくなり、ポイントをクレジット決済で購入する手続きをした。「是非とも会いたい」「お金を持つセレブな男です。お金を上げる。」などと言い、会う場所の約束をするために何度もメールのやり取りをし、クレジットを利用してポイントを購入した。
- ・ しかし、約束の場所に行っても、「すぐそばまで来ているが場所が分からない。」「道が混んでいる」などと引き延ばされたあげく、結局会えない。「やめる。」というメールを送ると、「会えばお金を上げるのに。ここまできてもつたいない。」などと言われて、続けることになる。
- ・ 後日、クレジット会社から請求があり、覚えのない会社名が利用先で、ドル建ての表示になっており、月合計数十万円、数百万円もの高額になっている。後になって思えば、相手はサクラで、出会い系サイトの運営業者にだまされていたのではないか。

(解説)

- ・ クレジットカード会社には、加盟販売店に対する法令遵守等の指導義務があるため、問題の多い出会い系サイト業者は国内のクレジットカード会社の加盟店になれません。このため、出会い系サイト業者は、国際カード決済を利用してクレジットカード決済を可能にしています。
- ・ これは、海外に法人格を持つ決済代行業者を利用して、ビザやマスターなどの国際カード会社を通して、消費者が利用している日本のカード会社に決済が回ってくるシステムです。
- ・ 被害者は、出会い系サイト業者、国内のカード会社、決済代行会社と交渉することになりますが、業者が分からない、カード会社が応じないなど、解決が困難となる場合が多くあります。

出会い系サイトでカード決済しないよう、注意を呼び掛けてください！

越境型決済代行のしくみ



※ 国民生活センター発行「月刊国民生活」2006年8月号より

語句説明

国際カードブランド会社	海外の加盟店でも利用できるカードシステムを運営している会社 (VISAやマスターカード、JCB、アメリカン・エキスプレス、ダイナース)
イシューアー	消費者にカードを発行している会社
アクワイアラー	クレジットカードを導入したい加盟店を募集・獲得・管理する加盟店契約会社
決済代行業者	カード会社の加盟店となって、通常では加盟店となれない小規模事業者と提携してカード決済が出来るようにさせる事業者